

# 「缶詰の歴史」を 駅で展示しては?

イラストレーター、グラフィックデザイナー  
九州産業大学芸術学部教授

田代 卓さん

Taku Tashiro



## 普段からの準備が大切

本職としてのイラストレーター、グラフィックデザイナーの仕事をごなす一方、今年4月から福岡市にある九州産業大学芸術学部で教鞭を執る。「どちらかといえば、企業や、イベントのキャラクター、メインビジュアルの方向を目指していましたが、守備範囲としては依頼されたものは何でもやります」。

横を向いた子どもの愛らしい丸顔な

静岡市にゆかりがあり、東京を拠点に内外で活躍する皆様に、東京から見た静岡市の良さと可能性、まちづくりの方向について、ご提案いただきます。

ど、多くの著名な作品を手掛け、日本を代表するイラストレーター、グラフィックデザイナーの一人として活躍中だ。「いつでもお湯をかけたらできちゃう状態に準備してあるのがプロだと思っただけですね。デザインに関して、もしA社からロゴタイプをつくってくれといわれたら、Aという頭文字のロゴタイプは普段から百種類以上用意してありますから、すぐに対応できます」。プロとしての自負と自信がのぞく。

## 経歴

東京都豊島区生まれ。静岡県立静岡工業高校(現静岡県立科学技術高校)卒業、著名なクリエイター輩出で知られる桑沢デザイン研究所卒業。1988年、田代卓事務所設立。2016年、九州産業大学芸術学部教授。57歳。桑沢デザイン研究所非常勤講師など歴任。東京イラストレーターズ・ソサエティ会員、日本タイポグラフィ協会会員。代表作に日本野鳥の会シンボルマーク、東京ドームラクーア・ロゴ、清水区のキャラクター・ロゴ「シズラ」、Japanese Kids Taku Tashiro Officeキャラクターなど。今年11月に岡山・奈義町現代美術館で個展を予定。  
<http://www.the-table.jp/>

「今後はアート寄りの活動や、伝統工芸等も作品に取り入れていきたい」という。

## 清水区の「シズラ」を制作

田代さんは父親の転勤で2歳から高校卒業まで清水区(旧清水市)で過ごした。社会に出た後も清水とのつながり、交流は続き、昨年は清水区の人気キャラクター「シズラ」を制作した。

清水地区には全国ブランドの缶詰メーカーが立地しているものの、生産地だということあまり知られていない。「フェルケール博物館の中の缶詰博物館に展示されているような、缶詰の歴史が読み取れるラベルを清水、静岡駅に展示するのも面白いと思いますね。静岡・清水は缶詰の一大生産地なんですよ、とちょっとPRしたいのでは」と話す。

清水駅前銀座商店街の振興策の一つとして、「よくJR清水駅東口の広場でアート・クラフトフェアのような催しをされていますが、そういった商売をされている方や雑貨などを制作している個人の作家さんたち、また新しい試みをしようとしている飲食店や若い人たちの出店などをサポートしてはどうでしょうか」と提案する。

福岡に移り住んで数か月。「数値などを調べたわけではないですが、水(水道水)は静岡の方がおいしい気がしますね」。(文：長田義明、写真：田代卓さん提供)